

防衛議員連盟県外視察研修の概要

防衛議員連盟では平成20年度から全国の自衛隊の基地・駐屯地等関係施設の視察研修を実施しており、今年度は佐賀県及び長崎県において実施しました。

今回の視察研修の概要は次のとおりです。

日 程	平成27年1月26日(月)～27日(火)
主な視察先	<ul style="list-style-type: none"> ○航空自衛隊脊振山分屯基地(佐賀県) ○海上自衛隊佐世保基地(長崎県) ○海上自衛隊護衛艦「あしがら」(長崎県)
概 要	<p>○航空自衛隊脊振山分屯基地(1月26日) わが国及び周辺地域の上空を24時間体制で監視している第43警戒群の概況についてブリーフィングを受けた後、基地内を視察、防弾服の試着体験等を行うとともに、松村和仁第43警戒群司令と意見交換を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>○海上自衛隊佐世保基地(1月27日) 基地内の地下壕跡等を見学した後、南西諸島や対馬の島嶼地域の防備を担っている、佐世保地方隊の池田徳宏佐世保地方総監と意見交換を行いました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

○海上自衛隊護衛艦「あしがら」(1月27日)

防空の管制能力を高めた最新のイージスシステムを備えた護衛艦「あしがら」に乗船し、イージスシステムについてのブリーフィングを受けた後、艦内の主要装備等の視察や消防服の試着を行うとともに、川久保正彦艦長との意見交換を行いました。



概要

※なお、今回の視察研修では海上自衛隊佐世保史料館(セイルタワー)についての視察も実施しました。(1月27日)

